

令和4年度右京区地域保健推進協議会 書面審議結果

書面審議期間 令和4年8月25日～9月7日

議題1 部会長の選出について

承認多数により、寺村和久氏が選出されました。

承認	17
不承認	0
その他（無記載）	1

議題2 令和4年度京都市保健所運営方針について

<御意見1>

あらゆる場で看護の提供ができるように体制を整え貢献していきたいと思います。

<御意見2>

●「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組の推進（p.7）

1 地域における自主的な健康づくりの支援について

全国では、住民主体の健康増進に向け、健康推進員を中心に住民組織と保健事業を協働している。健康推進員制度は、保健協力員制度（1963年）食生活改善委員（1972年）が発展的解消後、1989年に発足した。主な活動は、「地域住民へ情報の提供・収集／高齢者への支援、安否確認／地域健康教室等の自主開催／町健康づくり事業や健診等の支援協力」である。

しかし、京都市においては、食生活改善委員や民生児童委員に比べて、健康づくりサポーターの人数や、活動実態が少ないように感じる。また、調査資料によると、保健事業への住民組織との協働も他府県に比べて少ない。

右京区（全学区）の民生児童委員を対象とした調査（2020年）では、高齢者への接し方や、子どもの発育発達等について、保健師による研修を期待する回答が少なかった。民生児童委員は、日頃からハイリスク事例の相談支援に当たっており、現代的健康課題を抱える児童や母子の見守りを行っている。こうした実情にも目をむけていただき、令和4年度の関連施策（p.9）では、地域組織との協働先をポピュレーションストラテジーとハイリスクストラテジーの目的に応じて、企画推進していただきたい。

●母子保健の推進（p.11）

1 長期療養児への支援

京都市においては、災害に強いまちづくりを提唱され、災害医療救護体制の構築（p.9）について取り組まれているところだが、長期療養児の災害時の救済ネットワーク等にも地域資源を巻き込んだケアシステムの構築が必要と考える。※

※地域保健対策におけるソーシャルキャピタルの活用のあるり方に関する研究班。住民組織活動を通じたソーシャル・キャピタル醸成・活用にかかる手引き。平成26年度厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業。

<御意見 3>

2年間ほぼ新型コロナウイルス感染症対策に大きな労力を使い、例年の行事、様々な委員会開催が見送られたが、徐々に元に戻していける様願います。

<御意見 4>

「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組の推進について、多岐に亘り、施策を推進されており、感謝いたします。

少し気になる点で、がん検診の受診率が、全て全国平均を下回っているのが気掛かりです。我々保健協議会委員がもっと積極的に活動しなければと思います。

<御意見 5>

医療逼迫や感染拡大を受けて、京都府においても、B A.5 対策強化宣言が9月末まで延長されましたが、昨今、保健福祉センターの業務は多岐にわたり、地域住民のニーズに対応した保健活動が望まれているのが現状であると推察致します。

<御意見 6>

人口構造・市民の生活スタイルの変化に加え、新型コロナウイルス感染症などの対応等、保健所の役割は、改めて重要だと思いました。

議題3 令和3年度右京保健センターの事業統計報告について

<御意見 7>

健康増進事業において、がん検診受診者数が減少しており、今後のがん発生率の増加が懸念される。

<御意見 8>

コロナウイルス禍の中、大変苦勞されておられるのが、数字に表れているのが分かります。健康増進の項目の様に、令和元年度の実績を記載して頂ければ、より判断がしやすい様に思います。

<御意見 9>

保健センターから出される事業統計報告については、一般市民区民は目にする機会は少なく、我々地域保健に携わる者でこそ様々な事業統計報告を目にする事が出来て、保健センターの業務全般を理解するのに必要であります。

<御意見 10>

事業統計報告を見ると、市民が地域で自主的な健康づくりの取組をされているのが分かりました。

議題4 令和4年度右京区の地域保健等の取組について

<御意見 11>

疾病からの回復だけではなく、予防と健康づくりの視点で、看護職として連携していきたいと思います。

<御意見 12>

高齢者で種々の取組に参加しにくい方にY o u T u b e 動画の発信増加が望まれる。

<御意見 13>

大学生を対象とした健康づくり（p.7）について、右京区管内の他の大学とも協力していただきたい。

<御意見 14>

コロナ禍のなか、委員会等Web開催が多くなっていたが、慣れてきたので、今後とも推めてほしい。

<御意見 15>

老人クラブとして学区、単位クラブ毎に次の2項を重点的に取り組み中。

(1) 早朝ラジオ体操（日曜日は休み）

(2) 体育系行事に参加しにくい人の対話会（茶・コーヒー）、情報交換会（居場所づくり開催）

<御意見 16>

「がん検診の普及啓発」の取組で、もっと受診率をアップさせないとダメだと思えます。我々保健委員も啓発に積極的に取り組みたいと思います。

<御意見 17>

平成27年に健康長寿のまち右京推進プロジェクトが立ち上がり、現在も広範囲にわたり健康づくり事業が区民の健康を保つ為に継続されています。特に高齢者健康対策としてのフレイル対策事業は専門職連携の支援により活動幅が拡大している事は非常に喜ばしい事であると思えます。

<御意見 18>

色々な支援を必要とされる方がいらっしゃって、また、その支援を地域のネットワークの中で、地域ぐるみで実施できる様に対応されている！という事が良くわかりました。

議題5 その他（ほかに御意見等があればご記入ください）

<御意見 19>

今回は残念乍ら書面審議になりましたが、対面して開催される推進協議会を楽しみにしておきます。

<御意見 20>

新任です。色々と学べる機会をいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。